

ソプラノの皆様

こんにちは。

初夏のような汗ばむ日が続いていますね。

明日の雨を境にまた気温が戻るようです。くれぐれもお身体大切お過ごしくださいね。

私自身も週明け少し体調を崩し、練習日誌遅くなりましたm(_ _)m

練習日誌をお送りします。

////////////////////////////////////

●4月9日(土)13時30分～16時15分

●文化会館3階練習室B

●参加人数 S/11、A/14、T/2、B/3

発声の時に、高音は、どこか上の方一点に狙いを定めて当てるように歌いましょう、と言われると、皆さんとても上手く、細いのに集まった芯のある声が出ました！

○そこに空があるから

伴奏を聴いてそれに合わせるのではなく、積極的にリズム感を持って歌いましょう

- ・ 出だし、これから冒険に出る闘志を持って
- ・ 5、6小節アルト お腹で支えて一つずつの音をしっかり響かせた上でスラーに
- ・ 3、29、33、67、76小節 ケルト調のリズム 躍動感持って
- ・ 30小節アルト・テノール リズムに乗って正確に
- ・ 31小節～ しっかりfで歌いましょう
- ・ 36小節 クレッシェンドしっかりと
- ・ 52～55小節 女声遅れないで
- ・ 84小節バス Ah-しっかり出ましょう

○虹

- ・ 13、14小節 「きらめく」はきらめくように

歌詞について

決して悲しい歌詞ではありません。

青春時代の、時の流れの中の出会いや別れ、また気持ちの揺れ動きがある中で、明日・未来へと色鮮やかな虹が架かっていること、今日の前の出会いがいつか別れであったとしても、そこには光が残されている、という希望が歌われています。

明るくはつらつと歌いたいですね。

○飛行機よ

発声時の、一点を狙う歌い方、是非この曲で大いに活用しましょう！

- ・ 出だし 四分休符・八分休符しっかり切って空けましょう 休符の前の音は減衰することなく(4小節目以外)しっかり2拍歌い切りましょう

- ・リハーサル番号 B、D p で歌う部分は、子音をしっかり立てて言葉を伝えるよう意識しましょう
- ・リハーサル番号 C 4 小節目「想像りよくで」しっかり f で入りましょう
- ・リハーサル番号 D 5 小節目 しっかり最後までクレッシェンドしましょう それによって次の p のため息の落胆が表現できます
- ・リハーサル番号 J アルト 最初からしっかり f で
- ・リハーサル番号 N 全パート揃ってブレスをする位置を決めました。2 小節毎に 4 拍目の前でブレスします。なるべく目立たないように…

○花束

- ・リハーサル番号 A 最初の「て」で伸ばす音減衰しないで最後までしっかりと
- ・リハーサル番号 B アルトのメロディ 言葉毎に大切に歌いましょう
- ・リハーサル番号 C 27 小節「ないけれど」の三連符意識して正確に
- ・リハーサル番号 D 「あなたと あなたの」の「たと」「たの」は、16 分音符の短さを活かしてリズム感良く、次の「まわりの」のスケール感ある感じとしっかり差をつけましょう

○Agnus dei

38 ページ 46 小節～最後まで歌詞をつけて歌いました

- ・pacem の「m」の発音 今からしっかりする癖をつけましょう

○Kyrie

○Gloria

最後まで歌詞で歌いました

- ・3、5、9 小節最後の音、「pax」の a、「hominibus」の u、「voluntatis」の i

最後の子音にすぐにかずに一拍分しっかり伸ばしましょう

- ・21～24 小節 語尾の m が連発しますので要注意！
- ・39、53 小節 Qui の発音注意 クイではなくクウィです。イの前に w が入ります。唇を使って丁寧に発音しましょう。
- ・93 小節 Cum の m 発音しっかりと 「クン」ではなく「クム」と聞こえるように

今回は Credo に入ります。歌詞が多いですので、不安な方は歌詞資料を参考にさらってきてください。

次の練習は、

4 月 16 日

文化会館 3 階練習室 B

13 時 30 分～16 時 15 分頃

です。

稲垣朋子